

関西聚 活動報告書

活動名:自然学習ゾーン整備

活動日:2019.5.26(日) 10:00~15:30

リーダー名: 伊東 俊廣

報告者: 伊東 俊廣

参加者:(一般参加者 3人 美交工業 1人 スタッフ 6人 合計 10人)

スタッフ:大川 英登、上田 泰史、山本 勲、東川 憇、岩崎 和子、伊東 俊廣

参加者 大人 3名

活動内容 :「昆虫保護ゾーンの整備その他」

1. 昆虫保護ゾーンの整備:山本リーダー、一般参加者 2名、魚谷氏

1) 午前中の活動

- ・ゾーン内のセイタカアワダチソウの除去(手引き)

2) 午後の活動

- ・引き続きセイタカアワダチソウの除去

- ・ススキ(1鉢)及びカンサイタンポポ(4鉢)の移植

- ・移植後水やりは、噴水の水をバケツで汲んで行った。

2. 調査活動

- ・昆虫調査:大川リーダー、岩崎

- ・草本調査:上田リーダー、伊東

3. 第 3 回植生区域の除草:東川リーダー、岡氏

移植した苗が下草に埋もれており、周りを除草した。刈った草は周囲に積み上げておいた。

4. 来月のレッツ久宝探検隊イベントで使用する、樹名板の準備:東川リーダー

- ・バックヤードの廃材から 8~10cm程度の材を用意し、ノコ盤で斜めに厚さ 1cm位にカット

- ・30 枚程度を準備

活動報告・感想など

5月とは思えない暑い1日。

初めて参加したご夫婦が、レッツ久宝探検隊に引き続き自然学習ゾーン活動にも参加してくれた。植物や自然に関心を持っているとのことで、暑い中昆虫保護ゾーンにススキとカンサイタンポポを移植する作業に参加。今後も都合がつけば参加してくれるとのことで有難い。自然学習ゾーン内は草刈りが終了し、すっきりした印象になっている。一方整備した観察路は少しずつ崩れており、だんだん周りに溶け込んできている。

上田リーダーから水路の底がコンクリートで滑りやすく、せめて自然学習ゾーンの近くだけでも土を入れて自然な形になったらとの話になった。

活動写真



たくさんのご参加、ありがとうございました！

※フラウサを閉じてお戻りください☆